

平成 26 年 11 月 25 日

参 考 資 料

ヘルスケア・ニューフロンティアの国際展開に向けたシンガポール等訪問 及びドイツ・バーデン＝ビュルテンベルク州友好提携 25 周年記念事業について

平成 26 年 11 月 16 日（日）から 11 月 23 日（日）までの間、ヘルスケア・ニューフロンティアの実現に向けた国際戦略の新たな展開及びドイツ・バーデン＝ビュルテンベルク州との友好提携 25 周年記念事業等への出席のため、シンガポール及び欧州を訪問しました。

1 ヘルスケア・ニューフロンティアの国際展開

【11 月 17 日(月)の内容】

(1) シンガポール政府関係者との意見交換

昨年 11 月のシンガポール訪問時、同国の政府機関と一般社団法人ライフイノベーション国際協働センター（GCC）※1 とがライフサイエンス分野に係る MOU を締結し、その後、GCC の会員企業とシンガポールとの事業連携が進展していることから、今般、科学技術研究庁、保健省及び環境省などの要人と面会し、今後の事業展開の更なる促進について、意見交換を行いました。

場所：シンガポール政府（科学技術研究庁、保健省等）

主な出席者：神奈川県 黒岩知事、科学技術研究庁 タンプラン長官、
保健省 リム医療局副局長、バラクリシュナン環境大臣

【11 月 18 日(火)の内容】

(2) フランス国会議員を対象とした、知事講演会の実施

フランスの政府関係者等からの要請を受け、フランスの下院である国民議会において、国会議員に対し講演を行い、今後の連携に向け、ヘルスケア・ニューフロンティアの取組を発信しました。

場所：フランス国民議会

主な出席者：神奈川県 黒岩知事、国民議会仏日友好議連 ゴー会長、
ドロネ前高齢者・自立担当大臣

【11 月 19 日(水)の内容】

(3) WHO（世界保健機関）関係者との意見交換（スイス・ジュネーブ）

WHO（世界保健機関）の幹部と面会し、世界的な健康の実現を目的とした同機関の取組について説明を受けるとともに、県のヘルスケア・ニューフロンティアの取組を説明し、今後の協働の可能性について意見交換を行いました。

場所：世界保健機関（WHO）

主な出席者：神奈川県 黒岩知事、世界保健機関 中谷事務局長補

2 ドイツ・バーデン＝ビュルテンベルク州友好提携 25 周年記念事業等

本県とドイツ・バーデン＝ビュルテンベルク州が、平成元（1989）年 11 月に友好提携を締結してから今年で 25 周年を迎えます。これを契機に黒岩知事が 11 月 20 日（木）から 22 日（土）まで、ドイツ・バーデン＝ビュルテンベルク州を訪問しました。

【11 月 20 日（木）の主な内容】

(4) ウンターシュテラー環境・気候・エネルギー大臣との会談

場所：環境・気候・エネルギー省

知事は、バーデン＝ビュルテンベルク州のウンターシュテラー州環境・気候・エネルギー大臣と会談しました。ドイツは、再生可能エネルギーの世界的な先進国ですが、太陽光発電の買取制度の見直しを迫られるなど、課題先進地域でもあります。大臣とは、「これからは、分散型発電と蓄電技術が重要になる」という点で意見が一致し、今後、両地域が持つ高い研究能力や製造技術を生かし、共通の課題に対し連携して取り組んでいこうと話しました。

(5) バーデン＝ビュルテンベルク州との友好交流促進のための覚書に署名

場所：新宮殿

バーデン＝ビュルテンベルク州クレッチュマン首相主催の公式セレモニーに参加し、エネルギーやヘルスケア分野での協力や、友好交流をさらに促進していくための覚書に署名しました。

(6) クレッチュマン首相主催昼食会

場所：ホテルシュロスガルテン

クレッチュマン首相が開催した昼食会に参加し、同州の歴史や文化の紹介に加え、同州が、世界に先駆けて進めている原子力発電所の廃炉の取組などについて伺いました。また、地方自治が進んでいるドイツと日本の相違などについて、意見交換しました。

(7) バーデン＝ビュルテンベルク州首相及び在シュツットガルト日本国名誉領事共催レセプションへの参加

場所：トルンプ社

クレッチュマン州首相と、県内に日本法人を置くトルンプ社の代表取締役を務めるカミューラー日本国名誉領事が共催する歓迎レセプションに知事が出席しました。レセプションの中で、知事は、超高齢社会など次の時代の社会的課題を乗り越えるべく、神奈川県が取り組んでいる「スマートエネルギー計画」や「ヘルスケア・ニューフロンティア」についてプレゼンテーションを行ったところ、出席者から大きな反響があり、神奈川県を取組に期待している、協力していきたいといった声が寄せられました。

【11月21日(金)の内容】

(1) ダイムラー会長との会談

知事は、ダイムラーAGを訪問し、ツェツェ取締役会会長と会談し、再生可能エネルギーや燃料電池車の普及策等について、意見交換を行いました。ツェツェ会長からは、燃料電池車の普及には、水素ステーションの整備が重要だとの話があり、知事から海老名市でのガソリンスタンド併設型の水素ステーション設置の取組を紹介しました。

その後、自動車の自動走行技術の開発について、知事から、特区制度を活かせる神奈川県の実証実験の検討などを含め、より一層の関係強化を提案しました。

(2) 神奈川経済セミナー・交流会の実施

(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)、(公財)神奈川産業振興センター、バーデン＝ビュルテンベルク州財務・経済省、同州国際経済学術協力公社とともに、「神奈川経済セミナー・交流会」を開催しました。100名を超える方が参加し、大変熱気あふれる会になりました。

この中で知事は、再生可能エネルギーの普及に向けた取組やライフサイエンス分野における神奈川県の先進的な取組を強く訴えるとともに、本県の投資環境や観光地の魅力をトップセールスしました。

その後、(株)ケイエスピーの内田社長から、神奈川県が進めている“水素革命”の取組などについてご講演いただき、加えて、欧州でのビジネス展開を目指す神奈川県企業もプレゼンテーションを行いました。

引き続き開催された交流会では、ミッションに参加した県内企業と、現地ドイツ企業との間で活発な意見交換が行われました。

※ 別添の写真は、ファイルにて提供可能です。

(*1) 県主導で設立し、平成25年4月にスタートした組織。平成26年9月末現在の会員は、味の素(株)、ユニカミノルタ(株)、ソニー(株)、(株)日立製作所、富士フイルム(株)、(株)三菱ケミカルホールディングス、ウイングアーク1st(株)、(株)UBIC パテントパートナーズ、(株)NTTPC コミュニケーションズ、TOTO(株)、森下仁丹(株)、ロート製薬(株)、アンジェス MG(株)、(株)F. TRON、(株)エヌウィック、(公財)神奈川科学技術アカデミー、(公財)実験動物中央研究所の17団体。

問い合わせ先

【全体行程について】

神奈川県県民局暮らし県民部国際課

課長 脇 電話(045)210-3740

副課長 佐藤 電話(045)210-3741

【シンガポール・フランス・スイスでの行程について】

神奈川県ヘルスケア・ニューフロンティア推進局

総括主幹（ライフイノベーション担当）足立原 電話(045)210-2720

ライフイノベーショングループ 伊東 電話(045)210-2725

【ドイツでの神奈川経済セミナーについて】

神奈川県産業労働局産業・観光部国際ビジネス課

課長 清水 電話(045)210-5560

課長代理 今井 電話(045)210-5565



シンガポール政府関係者との意見交換（保健省）



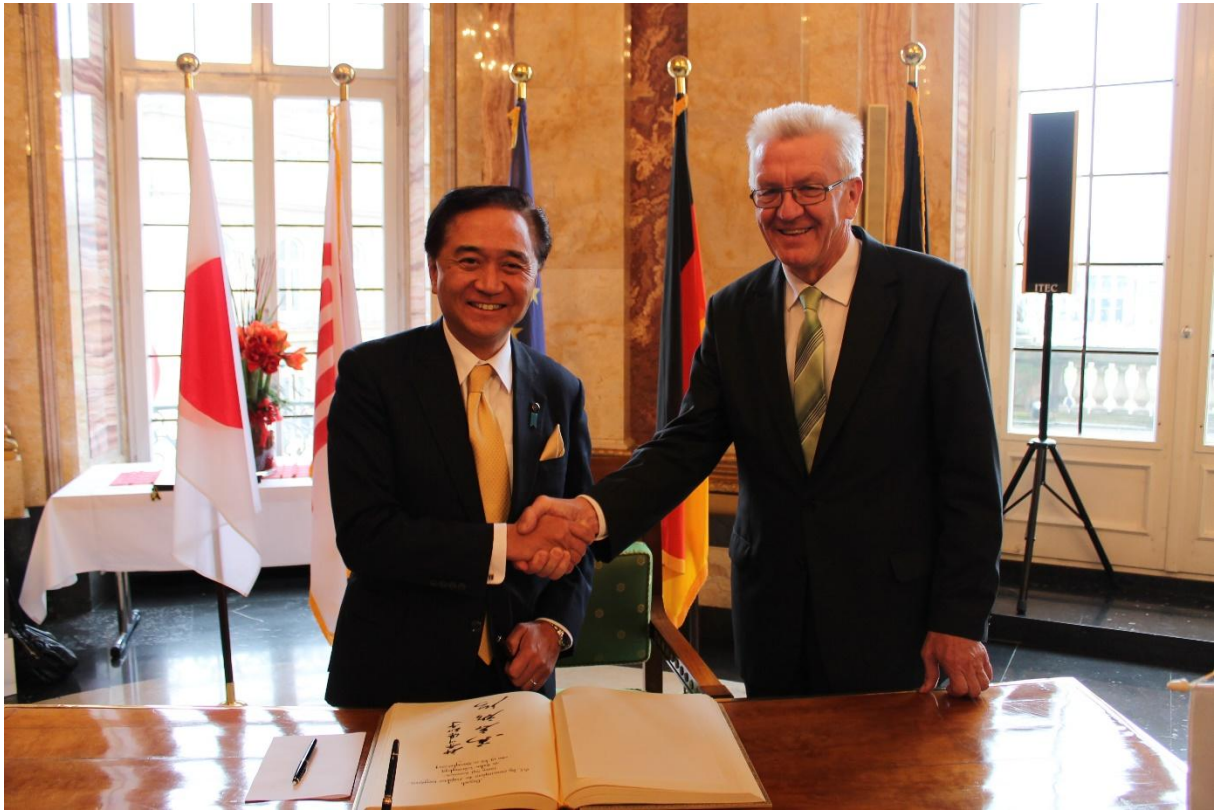
フランス国会議員を対象とした、知事講演会の実施



WHO（世界保健機関）関係者との意見交換



ウンターシュテラー州環境・気候・エネルギー大臣との会談
(右側は、ウンターシュテラー州大臣)



クレッチュマン州首相主催 友好提携 25 周年記念セレモニー
(右側はクレッチュマン州首相)



「日本国神奈川県及びドイツ連邦共和国バーデン=ビュルテンベルク州の
さらなる友好交流の促進に関する覚書」調印 (左側はクレッチュマン州首相)



クレッチュマン州首相及びカミュラー在シュツットガルト日本国名誉領事共催レセプションへの参加



100人を超える参加者に本県の取組をアピール



クレッチェマン首相、カミュラー名誉領事、中根在ドイツ日本国大使、素晴らしい演奏を披露してくださったトルンプ社の研修生の皆さんとともに記念撮影



ダイムラー会長との会談（右側中央はダイムラー ツェツェ会長）



神奈川経済セミナー



知事トップセールス

「ヘルスケア・ニューフロンティア」「かながわスマートエネルギー計画」を紹介